【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】平成24年1月26日(2012.1.26)

【公表番号】特表2011-505622(P2011-505622A)
【公表日】平成23年2月24日(2011.2.24)
【年通号数】公開・登録公報2011-008
【出願番号】特願2010-535457(P2010-535457)
【国際特許分類】
Ｇ０６Ｔ　15/00　　(2011.01)
【ＦＩ】
Ｇ０６Ｔ　15/00　　１００Ａ

【手続補正書】
【提出日】平成23年12月1日(2011.12.1)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
三次元グラフィックス・レンダリング・システムにおいて形状処理及びタイリングを行なうための方法であって、
レンダリングされるシーンについてのグラフィックス・プリミティブ・データ（３００）のストリームを提供するステップであって、各々のプリミティブは、そのプリミティブを構成する複数の三角形を定めるデータを含む、ステップと、
複数の形状処理ユニット（３２０）間でプリミティブ・データを分割するステップと、
各々の形状処理ユニット（３２０）により処理される各三角形について、該三角形を、その形状処理ユニットと関連したそれぞれのタイリングされた形状リスト（３６０、３７０）に挿入するステップと、
三角形が挿入される各タイルについて、そのタイルへのリファレンスを、その形状処理ユニットと関連したタイル・リファレンス・リスト（３６５、３７０）に挿入するステップと、
データが前記形状処理ユニットに分配された順序で、各々の形状処理ユニットと関連した前記タイル・リファレンス・リストからデータを読み取るステップと、
前記タイル・リファレンス・リスト及び各々の形状処理ユニットと関連した前記タイリングされた形状から、レンダリングされる前記シーンについてのマスター・タイルリスト（３９０）を生成するステップと、
を含むことを特徴とする方法。
【請求項２】
前記プリミティブ・データを分割するステップは、ラウンドロビン・ベースで分割するステップを含むことを特徴とする、請求項１に記載の方法。
【請求項３】
前記プリミティブ・データを分割するステップは、実質的に類似した量のプリミティブ・データを各々の形状処理ユニットに分配するよう配置されることを特徴とする、請求項１又は請求項２に記載の方法。
【請求項４】
前記プリミティブ・データを分割するステップは、各々のグラフィック処理ユニットにかかる処理負荷を監視し、それらの処理負荷に応じてグラフィック処理ユニット間でデー

タを分割するステップを含むことを特徴とする、請求項１に記載の方法。
【請求項５】
前記プリミティブ・データを分割するステップと、それを前記グラフィックス処理ユニットに送るステップとの間にプリミティブ・データをバッファに入れるステップを含むことを特徴とする、前記請求項のいずれかに記載の方法。
【請求項６】
前記タイリング・データを生成するステップの前に、タイル・リファレンス・リスト及び前記タイリングされた形状リストからのデータをバッファに入れるステップを含むことを特徴とする、前記請求項のいずれかに記載の方法。
【請求項７】
三次元グラフィックス・レンダリング・システムにおいて形状処理及びタイリングを行なうためのシステムであって、
レンダリングされるシーンについてのグラフィックス・プリミティブ・データのストリームを提供するための手段であって、各々のプリミティブは、そのプリミティブを構成する複数の三角形を定めるデータを含む、手段と、
複数の形状処理ユニット（３４０）間でプリミティブ・データを分割するための手段（３１０）と、
処理される各三角形について、三角形を、その形状処理ユニットと関連した１組のタイリングされた形状リストにおけるタイリングされた形状リスト（３６０、３７０）に挿入するように構成された形状処理ユニット（３４０）と、
三角形が挿入される各タイルについて、或る三角形へのリファレンスをその形状処理ユニットと関連したタイル・リファレンス・リスト（３６５、３７５）に挿入するための手段と、
データが前記形状処理ユニットに分配された順序で、各々の形状処理ユニットと関連した前記タイル・リファレンス・リストからデータを読み取るための手段と、
前記タイル・リファレンス・リスト及び各々の形状処理ユニットと関連した前記タイリングされた形状から、レンダリングされる前記シーンについてのマスター・タイルリスト（３９０）を生成するための手段（３８０）と、
を含むことを特徴とするシステム。
【請求項８】
前記プリミティブ・データを分割するための手段は、ラウンドロビン・ベースでこれを行なうことを特徴とする、請求項７に記載のシステム。
【請求項９】
前記プリミティブ・データを分割するための手段は、実質的に類似した量のプリミティブ・データを各々の形状処理ユニットに分配するよう配置されることを特徴とする、請求項７又は請求項８に記載のシステム。
【請求項１０】
前記プリミティブ・データを分割するための手段は、各々の形状処理ユニットにかかる処理負荷を監視するための手段と、それらの処理負荷に応じてグラフィック処理ユニット間でデータを分割するための手段とを含むことを特徴とする、請求項７に記載のシステム。
【請求項１１】
前記プリミティブ・データを分割するための手段と前記グラフィックス処理ユニットとの間でプリミティブ・データをバッファに入れるための手段を含むことを特徴とする、請求項７から請求項１０までのいずれかに記載のシステム。
【請求項１２】
マスター・タイルリストを生成するための前記手段に提供する前に、タイル・リファレンス・リスト及び前記タイリングされた形状からのデータをバッファに入れるための手段を含むことを特徴とする、請求項７から請求項１１までのいずれかに記載のシステム。